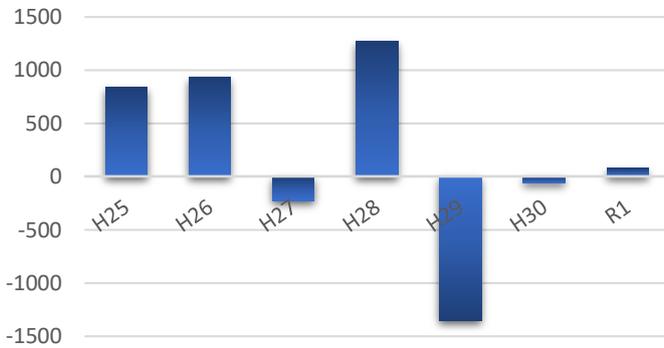


2019年度 財務報告

<データの前提> 特別非営利法人ADDSは「発達支援の必要なすべての人が、自分らしく学び、希望を持って生きていける社会をともに実現します」というミッションを掲げ活動しています。利益は継続的に支援と研究を続けていく為に必要不可欠なものであると考え、本ページにおいて財政情報の開示を行い、経営の透明性を高めてまいります。 ※会計年度変更により、令和元年度は、令和元年11月1日から令和2年3月31日までとなります。

利益の推移 (単位万円)



新宿事業所の移転や閉室に伴い、H29年度及びH30年度は減益が重なりましたが、通所支援事業の稼働率回復や、寄付金、AI-PAC実装事業開始などにより、令和元年度の純利益は463,685円となりました。皆様に広くご支持とご支援を賜りましたこと、心より御礼申し上げます。これからも安定した収益を目指し、継続的な支援事業と研究に役立ててまいります。

普及啓発事業 コロナ禍でイベントの中止など啓発活動が困難な状況となりましたが、ミッションの実現に不可欠な事業である為、引き続き広く社会に働きかけてまいります。

支援者育成事業 実装機関向けに、人材研修やコンサルテーションを行い、68万円の収益となりました。

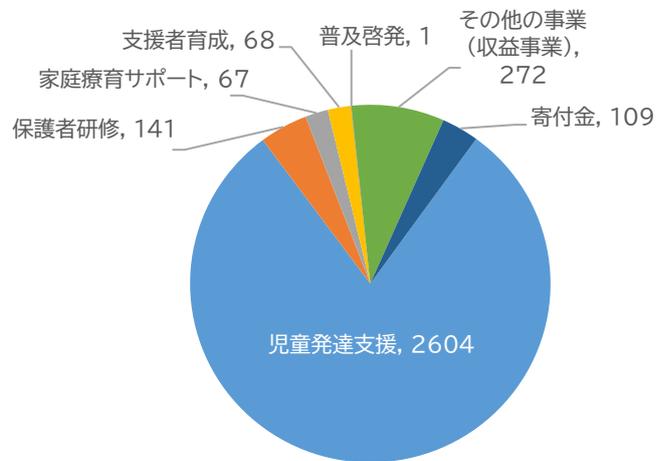
家庭療育サポート事業 3名の学生が4家庭に対して家庭訪問型の支援を行い、67万円の収益となりました。

保護者研修事業 月1回の保護者向け集合研修の実施とコンサルテーション、45家庭より保護者会会費を納入いただき、141万円の収益となりました。

児童発達支援事業 安定して利用者様に通所いただき、4か月間で2,604万円の収益となりました。

その他の事業(収益事業) RISTEX事業で開発が完了したAI-PACの事業を助成期間終了のため独自事業として引継ぎ、収益は272万円となりました。

主要事業別収益(単位万円)



令和元年度 活動計算書			
科目	金額	科目	金額
経営収益		経常外収益	
1 受領寄附金	1,090,588	1 当期経常増資額	4,180,954
2 受領助成金等	62,493,848	経常外収益計	4,180,954
3 事業収益	31,550,189	経常外費用	
経営収益計	95,134,811	1 固定資産除去額	3,133,069
経営費用		経常外費用計	3,133,069
1 事業費	76,285,530	前期繰越正味財産額	33,640,869
2 管理費	14,688,327	次期繰越正味財産額	34,104,554
経営費計	90,953,857		

(単位：円)

以上、NPO会計基準に従ってご報告いたします。ADDSは今後も財務の健全化と透明性に努めてまいります。